



高品質生産を目指して試行錯誤 消費者においしいミニトマトを届けたい



輝くみらい人

常盤基幹支店管内

佐々木 輝彦 さん (46歳)

ささき

てるひこ

○農業を始めた経緯

元々農業が好きで、会社に勤めている時も休日に両親や知り合いの農作業の手伝いをしていました。手伝いをしていくうちに、自分も農業で生活していきたいと思うようになり、手伝いながら栽培について学び、3年前に農業を始めました。

○ミニトマトを作付品目にした理由

知り合いが育てたミニトマトを食べた時、そのおいしさに衝撃を受け、自分もおいしいミニトマトを栽培したいと思い作付けしました。ミニトマトの高品質生産を目指し、ハウス毎に使用する肥料を変えるなど、試行錯誤をしています。

○就農当初苦労したこと

初めて目にする病害虫や変動する気象条件に対応するのが大変でしたが、仲間のミニトマト農家やJAの指導員に相談することで、対処できました。今でも病害虫や気象に悩まされることはありませんが、知識と経験を積み重ねながら向き合っていきたいと思っています。

○今後の目標について

今後も知識・技術の習得と情報収集に努め、高品質なミニトマトの安定生産に向け試行錯誤を繰り返しながら、消費者の方々においしいミニトマトを届けられるよう頑張りたいです。